

TOPICS 1
子宮頸がん予防・ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン接種費用の助成を始めます

これらの予防接種は、保護者の希望で受ける任意のもので、効果と副反応をよくご理解いただき、医師と相談した上で接種しましょう。なお、助成は接種期間中に受託医療機関で接種した場合に限りです。

対象 市内に住民登録または外国人登録のあるかた

接種期間 5月20日(金)～平成24年3月31日(土)

接種場所 受託医療機関

※受託医療機関については、ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

接種方法 受託医療機関に必ず予約し、接種してください。自己負担金は、医療機関にお支払いください。予診票は、医療機関にあります。接種の際は、健康保険証など接種者の住所や年齢が証明できる書類、母子健康手帳をお持ちの上、保護者同伴をお願いします。※5月20日以前に自費で受けた場合や、助成期間内であっても受託医療機関以外で接種した場合に

種類	対象年齢	助成接種回数	自己負担額/助成額 (1回)
子宮頸がん予防ワクチン	平成7年4月2日生～11年4月1日生(中学校1年生～高校1年生)	3回	1,600円/14,900円
ヒブワクチン	2か月～5歳未満(接種時の月齢)	月齢により1～4回	900円/8,100円
小児用肺炎球菌ワクチン			1,100円/10,500円

は、助成されません。※子宮頸がん予防ワクチンは、供給不足により、初回接種のかたは、しばらくお待ちいただいています。お問い合わせ 保健センター(☎575-1101)

谷が
市長の深い話



深谷市長 小島 進

皆さんの思いを届けました

このたびの東日本大震災により被災されたかたに、市民の皆様から心温まる義援金や多くの救済物資が寄せられました。心より感謝申し上げます。

私自身も駅前や街頭に立ち募金活動を行いました。小さなお子さんをはじめ、小・中学生から高校生、そして通勤・通学途中の忙しい時間にもかかわらず大勢のかたに足を止めていただき、感激いたしました。

4月4日、皆さんの思いを届けるため、友好都市田野畑へ行ってきました。実際にこの目で見た状況はあまりにひどく、言葉を失う

ばかりでした。しかし、その状況とは対照的に、村民のかたがたが一丸となって復旧に頑張っている姿は感動的でした。これだけの被害の中に確保した道で互いに譲り合い、家があったであろう場所では、黙々と作業が続いていました。災害時には「自助」と「共助」が大切といわれますが、田野畑の皆さんはこれをしっかりと実践されており、今後は国をはじめとした「公助」が強く望まれます。避難所での生活を余儀なくされているかたがたは体調を崩したり相当なストレスを抱えていらっしゃる。深谷市では保健師・看護師を現地に派遣し、健康相談などによって少しでも田野畑のお手伝いとなれるよう支援してまいります。

本市でも市民生活はまだまだ不安が続く状況です。産業・経済への支援、公共施設の耐震化、また避難者への支援などを推進し、市民の皆様の安全かつ元氣な暮らしを、なんとしても守ってまいりますので、どうかご協力をお願いいたします。

平成23年度市政方針「覚悟を持った改革の推進」

深谷市長 小島 進

私は、将来を見据えた取り組みを積極的に進めるために、磨くべきものは磨き、見直すべきものは見直し、そして新たに取組むべきものに対しては、勇気と信念を持って取り組んでいく、「挑戦」する意気込みを持って、市政運営に当たってまいります。

市長就任2年目に当たり、平成23年度は、さらに、迷いを脱し「真理を悟る」「覚悟」を持って改革を推し進め、誰もが住みたくなる深谷になるよう、市政運営に取り組んでまいり所存であります。

これまでの挑戦する姿勢を継続し、さらに基礎自治体として、他に依存しない自立した市政運営を確立するため、「救済医療体制の早急な改善」、「行財政改革の徹底」、「子育てと教育の充実」、「産業の育成」など、今年

度の実績を踏まえながら、攻めの市政を行ってまいります。また、子どもたちの安全確保のため、さらに学校施設の耐震補強や大規模改修工事を推進してまいります。

私は、地方自治体として本来の使命を果たすべく、原点に立ち返り、地方自治体として当たり前のことを当たり前にやり遂げる。すなわち、市民の皆様が安全に安心して暮らせることに、市民の声が届き、将来にわたって活力を持ち、子どもたちが愛してくれ、そんな深谷を目指し、覚悟を持って市政を進めてまいります。

私を突き動かす原動力は、「深谷が好きだから」という言葉に尽きます。これが私のパワースourceです。これからも深谷を愛し、深谷が良くなることを願って、誠心誠意努めてまいります。

深谷シネマ



5月のご案内

- 定期上映時間
①午前10時30分
②午後1時30分
③午後4時30分
④午後7時30分
- 通常料金 1,000円
お問い合わせ NaO市民センター
エフ(☎575-1456)
- ※火曜日定休
- 「ハーモニー・心をつなぐ歌」
(韓国・115分)
とき 5月1日(日)～7日(土)①②
内容 女子受刑者たちが結成した合唱団が巻き起こす感動の奇跡
- 「海炭市叙景」(日本・152分)
とき 5月15日(日)～21日(土)
※1日4回上映。長編につき、時間変動あり
内容 北国の架空都市「海炭市」を舞台に展開する人間模様を描く。
- 「毎日かあさん」(日本・114分)
とき 5月22日(日)～28日(土)①②
内容 酒におぼれるダメ亭主と漫画家の妻。離婚後に元夫の様態が急変して…。
- 「浦田行進曲」(日本・109分)
とき 5月29日(日)～6月4日(土)①②③
内容 80年代に日本映画界を席巻したつかこうへい原作の傑作を再映
- 「街のひかり・深谷シネマ物語」
(日本・72分)
とき 5月29日(日)～6月4日(土)④
- 「スーパオペラ」(日本・119分)
とき 5月8日(日)～14日(土)①②
内容 一人暮らしを始めた女性の元に迷い込む2人の男。そして不思議な共同生活が始まる。